

# 環境活動レポート

2016年度  
(活動期間; 2015年9月～2016年8月)



株式会社 いしい旋盤製作所

発行日 2016年11月10日

# 目次

## 1. 環境方針

## 2. 対象範囲

当社は2016年2月に南六郷地区に社屋移転したことによって、認証・登録所在地の対象データ把握は、2015年9月～2016年1月までの5ヵ月間となります。

一方、移転後の新社屋でのデータ把握は、2016年6月から新たに開始し8月までの3ヶ月間をデータをまとめます。

## 3. 組織の概要

## 4. 環境活動実施組織図ならびに実施体制

## 5. 環境目標とその実績及び評価

当社は2016年2月に南六郷地区に社屋移転したことによって、認証・登録所在地の対象データ把握は、2015年9月～2016年1月までの5ヵ月間となります。

一方、移転後の新社屋でのデータ把握は、2016年6月から新たに開始し8月までの3ヶ月間をデータをまとめます。

## 6. 環境活動計画

## 7. 環境活動計画の取組結果とその評価

## 8. 中期計画

## 9. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果 並びに違反、訴訟等の有無

## 10. 代表者全体評価と見直しの結果

### 3. 環境方針

## 環境方針

### 「基本理念」

株式会社 いしい旋盤製作所は、高分子材料の切削技術を核とするプロ技術集団として、満足・信頼を得られる企業づくりを目指しています。2016年2月に竣工した南六郷地区の新社屋では、高性能電子ブレーカーやLED照明などを積極的に導入し、省エネ設備・環境にやさしい町工場づくりを実現しました。

わたしたちの工場がある東京都大田区は、国内でも屈指の「工業の町」です。技術力が集結したこの町が、いつまでも明るい未来の約束とにぎやかで活気ある町を継続できるよう、全社一丸となって地球環境保全活動に取り組みます。

### 「行動指針」

エコアクション21環境経営システムを構築・運営し、環境負荷の低減を行い、継続的改善を図ります。

1. 環境目標を定め、全社で環境保全活動を取り組みます。

- (1) 二酸化炭素排出量の削減  
電力使用量及びガソリン使用量等の削減
- (2) 廃棄物排出量の削減
- (3) 総排水量の削減
- (4) 化学物質使用量の削減
- (5) グリーン購入の推進

2. 自らの事業に係わる製品及びサービスの環境活動として、有害化学物質の不使用管理を徹底します。

3. 環境に関する適用法令・条令および、当社が適用を認めたその他要求事項を遵守します。

4. 環境方針は全従業員に周知し、環境保全意識の向上に努めます。

2016年6月 1日制定

株式会社 いしい旋盤製作所  
代表取締役社長 石井 貴幸

## 1. 対象範囲(認証・組織範囲)

### (1) 認証・登録範囲

注)工場名に続く:の年月は実績把握年月

■旧工場:2015年9月～2016年1月

株式会社いしい旋盤製作所(通称:本羽田 本社・工場)

東京都大田区本羽田1丁目5番17号

■新工場:2016年6月～

株式会社いしい旋盤製作所(通称:南六郷 本社・工場)

東京都大田区南六郷2丁目26番3号

### (2) 認証・登録の事業活動

プラスチック部品の製造ならびに販売

### (3) 認証対象事業所 本社・工場

## 2. 組織の概要

活動の対象範囲:全社対象

### (1) 事業者名

株式会社 いしい旋盤製作所

### (2) 代表者

代表取締役 石井 貴幸

### (3) 所在地

■旧工場:2015年9月～2016年1月

株式会社いしい旋盤製作所(通称:本羽田本社・工場)

東京都大田区本羽田1丁目5番17号

■新工場:2016年6月～8月

株式会社いしい旋盤製作所(通称:南六郷本社・工場)

東京都大田区南六郷2丁目26番3号

担当者 塚本美千代 連絡先 電話03-5713-9500 FAX03-5713-9501

### (5) 事業内容

プラスチック部品の製造ならびに販売

### (6) 活動期間: ■旧工場:2015年9月～2016年1月 新工場2017年6月～8月

事業年度： 当該年度9月～翌年8月

次年度： 2017年度(2016年9月～2017年8月)

(9) 環境活動レポートの公表

環境活動レポートは、公開する(EA21中央事務局ホームページ)

また、当社内では書類を準備し、閲覧可能な状態を保つ

次回作成予定;2017年12月中旬

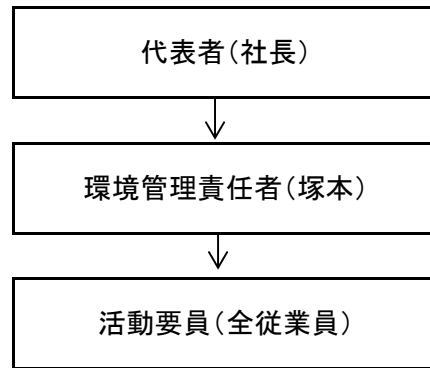
(10) 事業規模

活動規模	単位	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2016年度
		本羽田 本社・工場	本羽田 本社・工場	本羽田 本社・工場	本羽田 本社・工場	本羽田 本社・工場	南六郷 本社・工場
売上高	指標	1	1.4	1.4	2.2	2.6	
従業員	人	2	3	3	3	4	
床面積	m <sup>2</sup>	72.24	91.68	91.68	91.68	91.68	169.02

売上高;2012年度売上高を基準値として、指標で表示。

#### 4.環境活動実施組織図ならびに実施体制

・実施体制図



・役割・責任及び権限

	役割	責任	権限
代表者(社長)	環境方針の策定	●	●
	環境管理責任者の指名	●	●
	経営資源の準備	●	●
	法規制遵守、目標、実施計画等の指示と承認	●	●
	環境経営システムの見直しと指示	●	●
環境管理責任者 (塚本)	環境経営システムの構築と維持	●	●
	環境経営システムの実施状況の確認と評価 及び代表者への報告	●	●
	変化している世の中の環境情報把握 (顧客要求事項、法規制の改正情報含む)	●	●
	環境活動に係る会議等の開催、活動の指示	●	●
	資材倉庫の管理	●	●
	環境活動レポートの作成	●	●
	グリーン購入品の購入指示	●	●
* 活動要員 役員を含む	環境活動の実施(グリーン購入促進を含む)	●	
	環境目標・実施計画の諸施策遂行	●	

●: 該当する事項の責任と権限

## 5. 二酸化炭素排出量の目標値と実績値(2015年9月～2016年8月)

環境目標項目				9月	10月	11月	12月	1月	9月～1月 合計	9月～1月 達成状況	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月		
				二酸化炭素 排出量の 削減	(Kg- CO2)	2015年度実績	全体	1,881	1,547	1,594	1,685	1,855			2,027	2,116	1,680	1,344	1,927
電気	1,489	1,252	1,167				1,167	1,261			1,456	1,529	1,385	954	1,504	1,204	1,538		
ガソリン	392	295	427				518	594			571	587	295	390	423	374	395		
2016年度目標値	全体	1,706	1,412			1,446	1,330	1,144	7,038			1,637	1,520	1,525	1,579	把握	把握	把握	
	電気	1,214	1,015			1,079	1,200	995	5,503			1,231	1,211	1,128	1,054	把握	把握	把握	
	ガソリン	492	397			367	130	149	1,535			406	309	397	525	把握	把握	把握	
2016年度実績	全体	1,762	1,509			1,441	1,434	1,460	7,606	△	-	-	-	-	1,541	1,766	2,048		
	電気	1,488	1,165			1,037	1,037	1,165	5,892	△※1	-	-	-	-	1,258	1,431	1,658		
	ガソリン	274	344			404	397	295	1,714	△※2	-	-	-	-	283	335	390		
省エネルギー	電気	(kWh)	2015年度実績			2,837	2,384	2,222	2,222	2,404			2,773	2,913	2,638	1,817	2,865	2,293	2,929
		2016年度実績	2,856			2,237	1,991	1,991	2,237			-	-	-	-	2,415	2,747	3,182	
	ガソリン	(ℓ)	2015年度実績			169	127	184	223	256			246	253	127	168	182	161	170
		2016年度実績	118	148	174	171	127			-	-	-	-	122	145	168			

※CO2排出係数 電気:1kWhにつき0.521kg-CO2  
ガソリン:1MJにつき0.0671kg-CO2

達成状況・◎よくできた○ほぼできた△あまりできなかった×あまりできなかった

工場移転後のデータ把握

△※1 工作機械が増設し、生産量と機械の稼働時間が増したため

△※2 取引先が増加し、外回り営業が増えたため

## 6. 環境活動計画

環境目標大項目	環境目標小項目		環境活動計画	時期	実施者	責任者
環境保全活動の取組み	二酸化炭素排出量の削減(Kg-CO2)	電気使用量の削減(kWh)	・エアコン補助用扇風機の使用	日常	全要員	管責
			・空調温度の適正化	日常	全要員	管責
			・エアコンフィルタの清掃(月/1回)	日常	全要員	管責
			・温度計の設置	日常	全要員	管責
			・クールビズ/ウォームビズの励行	日常	全要員	管責
			・OA機器未使用時電源OFF励行	日常	全要員	管責
	ガソリン使用量の削減(ℓ)		・エコドライブの徹底	日常	全要員	管責
			・タイヤの空気圧は常に最適にする	日常	全要員	管責
			・急加速・急停車をしない、定速運行の励行	日常	全要員	管責
			・アイドリングストップの実施	日常	全要員	管責
	廃棄物・排出量の削減	資源ごみのリサイクル向上	・段ボールのリサイクル量の把握	日常	全要員	管責
			・缶・ペットボトルの量把握	日常	全要員	管責
			・発泡製品端材再利用	日常	全要員	管責
		可燃ごみの減量(kg)	・分別ルールの厳守	日常	全要員	管責
			・ファイルなど文具類は繰り返し使う	日常	全要員	管責
			・裏紙使用の徹底	日常	全要員	管責
	産業廃棄物の削減		・メール活用によるペーパーレス化推進	日常	全要員	管責
			年間のデータを把握 今後の活動についてはデータをもとに計画する	日常	全要員	管責
総排水量の削減	水使用量の削減(m <sup>3</sup> )	・節水の呼びかけ、意識づけ	日常	全要員	管責	
			日常	全要員	管責	
化学物質使用量の削減	有機溶剤工程内使用量の削減	・有害な化学物質を使用しない ・データ把握し現状維持に努める	日常	全要員	管責	
			日常	全要員	管責	
	有害物質不使用証明取得	・ローズ指令の遵守 ・データ保存(ファイリング)化	日常	全要員	管責	
グリーン購入の実施	グリーン購入の推進	・新規事務用品購入から、エコマーク品の購入	日常	全要員	管責	
有害化学物質の不使用管理	有害化学物質の不使用管理	有害物質不使用証明取得	・有害な化学物質を使用しない ・データ把握し現状維持に努める	日常	全要員	管責
工程改善	工程内の刃物管理	切削工具の切削回数管理	1.刃物用ケースで加工対象材料を分類する 2.刃物用ケース毎に管理者を決める	日常	全要員	管責



## 7. 環境活動計画の取組結果とその評価

環境目標大項目	環境目標小項目		環境活動計画	評価	内容	次年度の取組み
環境保全活動の取組み	二酸化炭素排出量の削減(Kg-CO2)	電気使用量の削減(kWh)	・エアコン補助用扇風機の使用	○	実行できた	継続実施
			・空調温度の適正化	○	実行できた	継続実施
			・エアコンフィルタの清掃(月/1回)	○	実行できた	継続実施
			・温度計の設置	○	実行できた	継続実施
			・クールビズ/ウォームビズの励行	○	実行できた	継続実施
			・OA機器未使用時電源OFF励行	○	実行できた	継続実施
	ガソリン使用量の削減(ℓ)		・エコドライブの徹底	○	実行できた	継続実施
			・タイヤの空気圧は常に最適にする	○	実行できた	継続実施
			・急加速・急停車をしない、定速運行の励行	○	実行できた	継続実施
			・アイドリングストップの実施	○	実行できた	継続実施
	廃棄物・排出量の削減	資源ごみのリサイクル向上	・段ボールのリサイクル量の把握	○	実行できた	継続実施
			・缶・ペットボトルの量把握	○	実行できた	継続実施
			・発泡製品端材再利用	○	実行できた	継続実施
		可燃ごみの減量(kg)	・分別ルールの厳守	○	実行できた	継続実施
			・ファイルなど文具類は繰り返し使う	○	実行できた	継続実施
			・裏紙使用の徹底	○	実行できた	継続実施
	産業廃棄物の削減		・メール活用によるペーパーレス化推進	○	実行できた	継続実施
			年間のデータを把握 今後の活動についてはデータをもとに計画する	○	実行できた	継続実施
	総排水量の削減	水使用量の削減(m <sup>3</sup> )	・節水の呼びかけ、意識づけ	○	実行できた	継続実施
				○	実行できた	継続実施
化学物質使用量の削減	有機溶剤工程内使用量の削減	・有害な化学物質を使用しない	○	実行できた	継続実施	
		・データ把握し現状維持に努める	○	実行できた	継続実施	
	有害物質不使用証明取得		・ローズ指令の遵守	○	実行できた	継続実施
・データ保存(ファイリング)化			○	実行できた	継続実施	
グリーン購入の実施	グリーン購入の推進	・新規事務用品購入から、エコマーク品の購入	○	実行できた	継続実施	
有害化学物質の不使用管理	有害化学物質の不使用管理	有害物質不使用証明取得	・有害な化学物質を使用しない ・データ把握し現状維持に努める	○	実行できた	継続実施
工程改善	工程内の刃物管理	切削工具の切削回数管理	1.刃物用ケースで加工対象材料を分類する 2.刃物用ケース毎に管理者を決める	○	実行できた	継続実施

評価欄 ○:達成 △:監視 ×:未達成

## 8. 中期計画

■南六郷地区に社屋移転に伴い、データ把握を行い2017年度を【基準値】に定める

環境目標項目		2016年度 実績 (2015年9月～2016年8月)	2017年度【基準値】 (2016年9月～2017年8月)		2018年度 目標 (2017年9月～2018年8月)	2019年度 目標 (2018年9月～2019年8月)
			2017年度 実績 (2016年9月～2017年8月)			
(1)二酸化炭素排出量の削減	(Kg-CO2)	データ無し	データ把握	データ把握	基準値の1%減	基準値の1%減
省エネルギー	電気	(Kwh)	データ無し	データ把握	基準値の1%減	基準値の1%減
	ガソリン	(ℓ)	データ無し	データ把握	基準値の1%減	基準値の1%減
				データ把握		
(2)廃棄物排出量の削減						
省資源	不燃ごみ	(Kg)	データ無し	データ把握	基準値の1%減	基準値の1%減
	可燃ごみ	(Kg)	データ無し	データ把握	基準値の1%減	基準値の1%減
	産業廃棄物 (廃プラスチック)	(Kg)	データ無し	データ把握	基準値の1%減	基準値の1%減
	ペットボトル	(Kg)	データ無し	データ把握	基準値の1%減	基準値の1%減
	缶	(Kg)	データ無し	データ把握	基準値の1%減	基準値の1%減
	段ボール	(Kg)	データ無し	データ把握	基準値の1%減	基準値の1%減
	紙類(古紙)	(Kg)	データ無し	データ把握	基準値の1%減	基準値の1%減
(3)総排水量の削減	(ℓ)	データ無し	データ把握	データ把握	基準値の1%減	基準値の1%減
(4)化学物質使用量の削減	(Kg)	データ無し	データ把握	データ把握	基準値の1%減	基準値の1%減
(5)グリーン購入の推進	店舗数	データ無し	データ把握	データ把握	基準値+1	基準値+2

## 9.環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟等の有無

適用法規則・条例	遵守事項	確認者	評価
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	保管基準	環境管理責任者	遵守 2016/6/1
	委託基準		
	産業廃棄物管理票の管理(交付、返却期間、保管)		
	交付状況の年度報告		
騒音規制法	特定施設設置の届け出 (空気圧縮機 定格出力 7.5KW以上)	環境管理責任者	遵守 2016/6/1
振動規制法	特定施設設置の届け出 (空気圧縮機 定格出力 7.5KW以上)	環境管理責任者	遵守 2016/7/6
消防法	危険物の保管	環境管理責任者	遵守 2016/6/1
	・警報器等の設置義務		
特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善に関する法律(PRTR法)	化学物質使用量の抑制及び管理	環境管理責任者	遵守 2016/6/1
使用済自動車の再資源化等に関する法律(自動車リサイクル法)	使用済自動車の引き渡し	環境管理責任者	遵守 2016/7/6
特定家庭用機器再商品化法(家電リサイクル法)	適正な引き渡し	環境管理責任者	遵守 2016/7/6
都民の健康と安全を確保する環境に関する条例	・アイドリングストップ ・特定機器(空調設備、冷蔵庫、自動車、圧縮機等) ・指定化学物質 ・年間100kg以上の使用	環境管理責任者	遵守 2016/6/1
大田区条例;工場及び指定作業場に係わる騒音の規制基準	敷地境界線における音量基準	環境管理責任者	遵守 2016/7/20
大田区条例;工場及び指定作業場に係わる振動の規制基準	敷地境界線における地盤の振動の大きさ	環境管理責任者	遵守 2016/7/20
大田区廃棄物の減量及び適正処理に関する条例・廃棄物処理手数料徴収要綱	有料ごみ処理券による徴収	環境管理責任者	遵守 2016/7/22
大田区廃棄物の減量及び適正処理に関する規則	事業系一般廃棄物委託契約と記載事項 ・許可書番号 ・事業系一般廃棄物の種類及び量 ・収集運搬料金及び処分料金	環境管理責任者	遵守 2016/7/22
フロン排出抑制法	自主点検(異常音、油漏れなどのチェック)を行う	環境管理責任者	遵守 2016/7/22

1. 行政等の所管先届出書類は、エビデンスを保管する。
2. 契約書及び廃棄物マニフェストは、証拠として保管する。
3. 環境管理責任者は、半期毎に法規制の変更を確認し遵守法規を最新版に保つ。
4. 現時点において、過去3年間、違反・訴訟等並びに近隣からの苦情はありません。

## 10. 代表者による全体評価と見直しの結果

見直し日時	場所	参加者	
平成28年10月20日	事務所	(代表者) 石井 貴幸	(環境管理責任者) 塚本 美千代
インプット情報		情報内容・資料等	代表者コメント
①環境関連法規制等一覧表/遵守状況のチェック結果		遵守した、行政からの指導は無い。	遵守継続
②環境目標の達成度		新工場移転に伴い、データ把握と環境目標は新工場の環境に合わせて再度設定しなおしを行なう	新工場移転に伴い、工場規模が大きくなったことと新設の工作機械も増えたので再度、環境目標を設定すること
③問題点の是正・予防処置の状況		本年は、特になし。	問題点があれば、是正処置告書にまとめ、再発防止を検討する。
④外部からの苦情の有無		なし	監視継続
⑤緊急事態の対応		火災訓練の結果、問題なく実行できた。	・内容を検討し、少しずつでも良いので、効果を高める。
⑦変化している周囲の環境状況		特になし	改訂情報の収集に努める
⑧その他特記事項		特になし	なし
代表者のコメント		①環境に対する意識が向上してきた。更に一層、活動を周知し目標達成に向けて環境活動を続けていくこと。 ②次年度は、環境負荷データを確実に把握して、環境負荷低減につなげること。 ③EA21環境経営システムについて、変更の必要性は無い。	
変更の必要性・可否判断		・環境方針	変更せず
		・環境目標	変更せず
		・環境活動計画	変更せず
		・EA21全体	変更せず

※生産品目・生産内容によりエネルギーや物質の使用量に変動があるため、もう1年データ把握をとり

当社に適した環境目標を次年度の全体評価で見直すこと。